



# もりの手紙

mo ri no te ga mi

1  
JAN

森にいこうよ!  
もりメイト俱楽部  
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美  
広島市中区白島中町 12-4  
TEL 090-6419-7531

e-mail info@morigamate-ch.com  
URL https://www.morigamate-ch.com/



NO 342 / 2026

あけまして  
おめでとう  
ございます

## contents

★ 「新年あいさつ」山本理事長	2
★ 1月例会案内・1月 25日(日) 「黄金山」サクラ救出大作戦	3
★例会報告：黄金山山頂工アリア見晴 らし整備	4
★部会報告 里山部会：門松製作他 クラフト部会：イベント準備	5
★森づくり啓発シリーズ 学校自然体験事業を指導	6
★第3回もりメイトキッズ	7
★1月活動予定 各部会の活動予定 干潟でとんど	8



クラフト部会が郷土玩具「八幡馬」を参考に今年の干支を考案!

もりメイト俱楽部  
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

みんなで森づくり：健康で生き生きした森を育てます。

森を育てる技術を磨く：森づくりを学び、日々実践・研鑽。

森から学ぶ：人と森との関わりを学びます。

森の恵みを伝える：恵みを利活用し、拡げる活動。

例会

俱楽部のメイン行事（原則第4日曜日）  
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

もりメイト俱楽部 Hiroshima は 1997 年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています！

広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、広島ユネスコ活動奨励賞、全国林業普及協会会長賞など受賞歴多数。

# 「Let's go ! 30 年頑張ってきたその先へ」

理事長 山本恵由美



あけましておめでとうございます

**本**会は 1997 年、前年に初開催された「森林ボランティアリーダー養成講座」を受講したメンバーに声をかけ、立ち上げました。受講前までは森林の問題は所有者と行政の責任において解決される問題という認識でしたが「森林の保全は全市民で取り組む課題である」と、意識は「自分事」へと変わって行き「森林づくりは未来を創る！」と信じ、覚悟＆情熱でスタートを切りました。当初は共有林を借りて始まり、活動内容の充実やシステムづくりに邁進！

**年**々メンバーも増え続け、将来は山林を所有し、各部会(間伐・里山・クラフト・環境教育研究)それぞれのコンセプトを一堂に結集して、森づくりのモデルとなるような山林の再生ができると思い、立地や面積など理想的な山林を求めて各地を探して回った時期もありました。産業として成り立たなくなった林業の衰退から山林放置が進み、次代の所有者の森林に対する関心の低下の中にあっても活動場所を譲り受けることはまだ容易ではない時代・・・。

**改**めて「日本の森をどう守り育っていくのか」を熟考した時、1つの拠点で自己満足的な活動に留まるより、里山で暮らす地域住民と手を携えて、目標に向かって助け合う、言わば公共空間の中で汗を流していく、市民との繋がりを重視することが真に未来を創造することになるのではないかと再考し、現在のあらゆる地域を支援する『地域貢献プロジェクト』の例会に至ったのです。例会ほか次々に立ち上げた部会が外に活動機会を得ることによって、それらのスキルの結晶が学校、行政、企業、市民活動団体からの様々な依頼に応える力になり、多様な森づくりの可能性をふくみ、進化を続けることができているのです。

**森**づくりは地域づくり、人づくり、未来づくりになり、気がつけば 30 年を迎える長い歴史を誇る大きな会に成長を遂げました。新旧会員の皆様に支えられて、楽しい活動が継続できることは本当にありがたいことです。本会は入会者も多く、今後の組織の運営に携わる人財を大いに期待しています。

「青雲の志」を抱き、駆けめぐる馬のごとく気高く、凛々しく Let's go !  
30 年のその先へ！



案内



## 1月地域貢献例会



### 「黄金山」サクラ救出大作戦

《担当：2班》

次世代のために、すばらしい山桜を残していこう。今、出来る事を共に！

◆日 時： 1月25日（日）9時～少雨決行

※担当班のメンバー&リーダーは8時30分までに楠那公民館へ集合して下さい。

《駐車台数が限られています(10台)。出来るだけ乗り合わせてご参加ください。》

◆集合場所：楠那公民館

※南区楠那町 7-10 <南区スポーツセンター西隣>



◆会場： 黄金山南側斜面。歩いて移動します。

◆持参物： 山の道具・飲み物・弁当・名札

※急斜面で滑りやすいので、スパイク等ある方は準備ください。

※ 会員外(地元除く)で参加される方は、参加費500円受付にてお渡しください。

◆申込み： 1月14日（水）までに各班長へ連絡。



※賛助会員その他参加希望の方は  
事務局へ電話かメールでご連絡下さい

090-6419-7531 : [info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)

黄金山南側斜面には、たくさんの山桜が自生しています。中には数人で抱えるほどの大きな木もあります。しかし、周囲の樹木が大きくなり山桜の樹勢がかなり衰えてきています。

もりメイト倶楽部は 2008 年から地元の要請を受けて整備に入っており、近隣の竹害防止活動の取り組みと併せ例会として取り組んでいます。次世代の子ども達のために山桜を守ろう！



楠那公民館前にて朝のミーティング



春、山の斜面に咲き誇るヤマザクラ。

2月例会は23日(月・祝)に広島市森林公园にて行います。詳細は2月号会報にて。ご参加を！



# 黄金山山頂エリアの整備 11月30日(日)

11月例会

～「黄金山」見晴らしを取り戻そう！～

参加：会員37名、地元他19名、南区職員7名、計63名



雲一つない快晴のもと、会員、地元、南区職員合わせて63名が黄金山に集まり、展望改善のための整備活動を行いました。昨年は工事中だった南側展望台も完成し、より眺望を楽しめる街山での活動に参加者の気合も十分。4つのグループに分かれて活動を行いました。

**A班**は西側斜面左側、道路に一番近く雑木と篠竹で鬱蒼とした場所を手鋸を使って下方から整備開始。急斜面で作業しにくい場所だが危なげなく作業が行われてきました。きれいな棚積みを行うように心がけていたので、整備後はお手本のような景観が完成しました。

**B班**は西側斜面の中央でチェーンソーを使用して20mを超えるアラカシの伐木実施。準備を進める中で、上方にあるナンキンハゼに掛かる可能性があるため、先にそちらの伐木を行った。2本ともチルホールを使用して狙い通りの場所へ安全に倒す事ができました。

**C班**は西側斜面右側、山道沿い雑木、篠竹の除伐と萌芽したアラカシの処理と6mのアカメガシワの伐木。作業範囲が広い中で、砂原リーダーがこまめに声掛けを行って、危険の芽を摘んでいく姿がかっこよかったです。班員の連携が良く、予定通



りに作業完了。

**D班**は北展望台に上がるスロープ脇の斜面と楠那に続く山道整備を実施。篠竹は刈払機で軽快に処理し、山道に続く入口を分散して手鋸で整備した。当初は入口が判別できないほど荒れていたが、午前中の内にきれいに整備完了。午後はC班の援軍としてよく伸びた篠竹処理を行った。



黄金山西側斜面を下から上へ見上げると、イロハモミジの紅葉が旬を迎えており、青空の背景に秋色のグラデーションに時間を忘れて見入ってしまう。お昼には調理班が作る特製トウガン入り豚汁に舌鼓。花も団子もいただいた良い1日となりました。今日得た心地よい時間が未来にも続きますように。出会いに感謝・自然に感謝。

【1班 班長 吉村 隆文】



青空の下、朝のミーティング



篠竹整備



受け口の切り終え



料理班に感謝



●12月14日(日) : in 小川フィールド :

里山部会長 佐藤謙治

■ 9:00~15:00 参加者 11名 (研修参加者 18名) 総勢 29名

今年度俱楽部の研修会はチェーンソー研修会を行い、里山部会の小川フィールドでの合同開催となる。当日の天気は朝方まで雨で昼間は曇り予報。11月の部会も天気は雨で順延したが今月もと氣をもんでいたが、皆の思いが通じ曇り時々晴。

スタートは研修会と合同ミーティング後、先月竹林整備した枯竹・壯年竹を竹炭活用のため加工。場内林道の落葉広葉樹の落葉（コナラ・アベマキ・クヌギ類）落葉搔きを行い堆肥場（カブトムシ保育）へ。また、門松の製作「梅→妙国寺梅の選定枝・竹・赤見→永野様頂き南天・場内整備した松枝」でのSDGs門松。門松の竹が大笑い。



来年への願いをこめて門松作りました！

切り口が逆だった・・・。



昼は明野さん提供の里芋にて芋煮を北田・杉田さんに調理して頂きノンアルを片手に納会となる。来年の里山部会の課題として小川フィールド・妙国寺の里山をどのように維持し地域貢献できるか。また、昨今の鳥獣被害の対策に部会の活動が少しでも役立つ活動としていけるか。また、森を知る・森を大切にする・森を楽しむ活動とは何か（森の整備スキルと安全）など勉学や実施など模索して取り組んでいきたい。2026年も仲間とともに楽しく活動したく、よろしくお願ひします。



昼食風景



●12月6・13日(土) 参加者計 13名

部会長 岩田 幸信

■師走に入り、漸く朝晩の冷え込みが厳しくなり、10月にダムが完成して武田山からの吹きおろしの北風が凌げると思いきや、突如として突風があり苦慮しています。冬の時期に鹿ヶ谷にお越しの際は防寒対策お願ひします。

今月の参加者は、6日は5名・13日は8名。6日の作業ですが、21日のドイツクリスマスマーケットで出店した準備品の加工・ベース基地の草刈り・倉庫内の整理整頓を行いました。13日の作業は、21日に

出店したドイツクリスマスマーケット出店作品の最終確認・打合せ・持ち込む備品のリストアップ・倉庫内の掃除・納会を行いました。



沖野さん ベルトサンダーで松ぼっくり切削加工中 理事長を囲んで納会(ノンアルコールビール) ベルトサンダーで台座加工中 山地さん



## 【森づくり啓発シリーズ；こんなことにも関わっています】



太田川を利用している小学校が、森林整備を通して環境を学ぶ！

### ＝＝＝太田川流域振興交流会議「学校自然体験事業」について



- ～写真左から～
- ・高南小：見勢井顧間にノコギリの手入れを学ぶ
- ・志和小：森の役割を説明する吉村さん
- ・山田小：木工クラフト

太田川の水を利用する流域市町が連携し、流域内での振興や交流活動、水質保全活動、自然環境保全活動、普及活動などの事業展開を図ることを目的に太田川流域振興交流会議が平成 10 年に設立されました。その中で流域の小学校を対象に、当初は「太田川流域学校間交流事業」現在は「太田川流域学校自然体験活動」と名称変更されて関係する団体等が計画する事業を行っています。

当俱楽部は開始時から関わっており、上流域と下流域の 2か所の学校の子供たちが参

加して森林整備を通じて学校間の交流をしながら環境教育を行ってきました。最近では上流域の学校の閉校等の理由により、学校間の交流事業はなく 1 校だけの受け入れ状態になりました。

令和 7 年度は俱楽部が管理する「スクウスクウの森」で志和小学校 4 年 24 名、高南小学校 4 年 12 名、「安芸高田市向原町の保垣地区」で向原小学校 5 年生 17 名、「広島森林公園」で山田小学校 3 年 24 名を指導。参加人数に応じて指導員を派遣しています。

1 日の活動の流れは「人と森

との関わりや川の流れについて」「ノコなどの道具の使い方」「森の手入れ」「整備で出た材を使用して木工クラフト」「1 日の振り返り」です。毎年、前年度に俱楽部として複数の森林保全のメニューを事務局となる広島市環境局環境政策課へ提出し、事務局は全体の計画書を年度内に関係個所の小学校へ提示し、実施したい学校から応募があると最終的な日程調整を行い実施となります。多くの手続きを経て、環境教育につなげています。

**報告：山本理事長**



先輩アドバイスを受け指導デビュー！： 升本さん（左） 高田さん（右）



## 第3回もりメイトキッズ開催



開催日：2025年12月7日（晴れ）

参加人数：26名（8家族） 小学生4名 未就学児8名 保護者14名

スタッフ：16名



**主なプログラム：萌芽、植樹した樹木を守る保護活動、焼き芋焼きおにぎり体験、火消しレクチャー、ホダ木の本伏せ作業**

開催当日は風邪が流行しており、参加予定者の中にも直前で風邪をひきキャンセルが出て8家族が参加。晴天で穏やかな気候の中、プログラムが開催されました。

今回のむかし話は「さるがに合戦」。ペープサートとサル吉役の升本さんが渾身の演技を見せてくださいました。母力二が柿のタネから木を育てるところで植物を育む気持ちを説き、サルが柿を独り占めすることにおいては、独占欲は罪、また可哀そうな力二の話を聞いた仲間（蜂、臼、クリ、糞）



見事な演技！さる役の升本さん。



太い木を倒しました。



どんぐりができますように。

が協力してサルを懲らしめる場面は、仲間としての团结力と自然に対する冒涜はしっぺ返しがくる等、物語を用いて伝えたいことを劇中で表現し、今回のテーマ「みんなの力で植物の保護活動」「整備した木で焚火（資源循環）」「火を利用して食物を焼く（森の恵み）」をプログラムとして行いました。

植物保護として、以前植樹したマツやコバノミツバツツジの周辺を6歳以上小学生のキッズが整備、太めの常緑樹などを一生懸命に倒し、陽が差し込むフィールドとなりました。また5歳以下のキッズは萌芽しているコナラを除伐し、大きく育ってどんぐりの実を付けることを願いながら作業を行いました。

楽しみな焼き芋は、サツマイモを新聞紙に包んで水に浸し、よく絞ってからアルミホイルで巻きました。食事班が薪を焚いて出来た灰の中にそ~っと入れ、約1時間かけ柔らかくて美味しい焼き芋が出来上がりました。また、火は暖かく料理等に利用でき便利ではあるけど、扱い方を間違えると大変なことになることも参加者に知っておいて



おいも新聞紙でくるり



おいしいくなれ！やさしいも



「ホダ木」をはこひました。



けむりが目にしめる

もらいたいスタッフの切なる願いで、焼き芋を投入した灰の中から種火を取り出して水に漬けるなど火の消し方のレクチャーも行いました。午後からは、春先に菌打ちしたシイタケのホダ木の本伏せ作業を、参加者に手伝ってもらい終えることができました。今秋からたくさんシイタケが生えてくることを楽しみにしています。



おつかれさま。ホダ木の前に集合

最初はつたない手つきの初ノコギリ体験のキッズ。少しずつ上手に使えるようになり「今度はアレを切りたい！」と太い幹にチャレンジしていく姿を見て、自分ももっと技術を磨いて頑張ろうと勇気をもらいました。（スタッフ：高田）



※高田さんが、おいしいお米を提供してくださいました。  
ありがとうございました。



# —1月— 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

☆☆☆色々な依頼に応えるために☆☆☆

クラフト作品のアイディアを  
大募集しています！  
～以下の見学、参加もお待ちしています～

■1月は10日、17日の土曜日  
山本町鹿ヶ谷基地で活動します。

クラフト  
部会

## 干潟 de とんどの白島

◆日時：令和8年1月24日（土）

★9:30～12:00ごろ 申し込み不要

9:40からとんどの組み立てを行います。ぜひ、お手伝いください。



《雨天の場合は、1月25日（日）に延期》

◆参加費：200円(ぜんざい代)

◆会場：白潮公園（白島九軒町神田橋南詰下流）

★主催 京橋川かいわいあしがるクラブ  
白島九軒町町内会、中央公民館等

◆問合せ：中央公民館 [電話221-5943]

## 松ヶ原「こぶしの里」で干支クラフト製作！

日時：1月24日(土曜日) 10:30～12:00

場所：大竹市松ヶ原集会所

会費：1作品 500円

松ヶ原で毎週土曜に開催される産直市「こぶしの里」で、今年も干支のクラフトを作ります。今年の干支は「うま」。クラフト部会で青森の郷土玩具「八幡馬」を参考に考案した干支の作品を作ります。参加希望の方は佐々木まで連絡お願いします。（[sasaki@morimate-ch.com](mailto:sasaki@morimate-ch.com)）

また当日昼食後、キッズフィールドにて15時まで整備を行います。

スタッフは合わせて参加お願いします。

環境  
部会

里山部会

■日時：1月11日(日)9時～15時

■場所：妙國寺フィールド

■活動予定：柿の木の伐倒・

竹林整備（ミニとんど）薪の制作と納屋整備

■持参品：山の道具・水筒・弁当・チェーンソー

■連絡先：佐藤 090-1682-6305

[satoken069@yahoo.co.jp](mailto:satoken069@yahoo.co.jp)

【2月号】の会報発送作業は下記の通り実施します。

どなたでも、都合のつく方はご参加ください。

よろしくお願ひいたします。

■日時：1月28日（水）18:00～

■場所：広島市まちづくり市民交流プラザ3F

## 会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

### 会員の種類

【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。

【賛助会員】：倶楽部の事業を支援するために入会した個人及び団体。

### 年会費

【個人会費】：3,000円

【企業会費】：50,000円

### お申込み方法

下記まで電話、又はメールで

【電話】090-6419-7531

【Email】[info@morimate-ch.com](mailto:info@morimate-ch.com)

### 会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3283383

【ゆうちょ銀行】15170-18029291

《口座名：トクヒ）モリメイトクラブヒロシマ